

令和5年度

**牛乳についてのアンケート調査及び
牛乳残量調査結果報告書**

(津 山 市)



令和6年1月

**津山市学校給食会
津山市教育委員会**

I 調査等実施要領

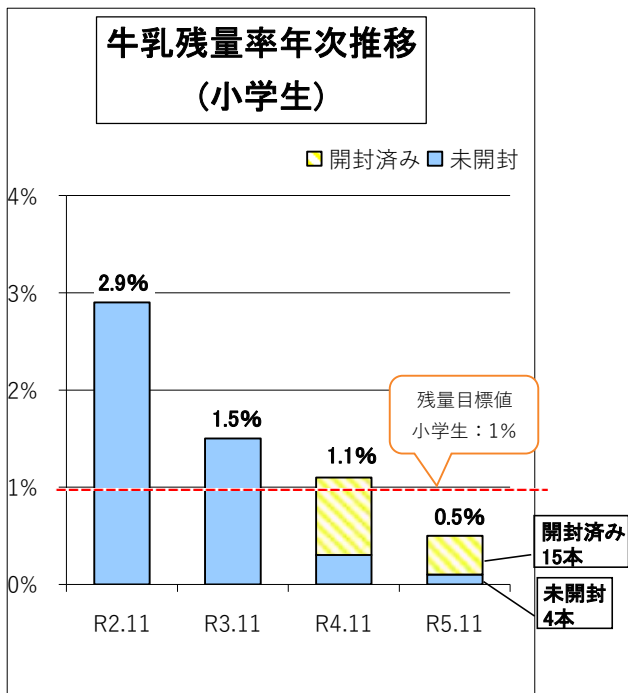
- 1 調査目的 牛乳には成長期の体に欠くことのできない栄養素が豊富に含まれる。健康を維持するために牛乳を飲むことが重要であることを児童生徒に認識させ、牛乳の飲み残し減少及び飲用習慣を継続させる事を目的とする。
- 2 調査内容
 - ①牛乳残量調査(対象:市内全小学校6年生・中学校2年生)
 - ②牛乳についてのアンケート(対象:市内全小学校6年生・中学校2年生)
 - ③学校における牛乳残量減少の取組調査(対象:市立小学校27校・中学校8校)
- 3 調査方法 用紙(①、③)及びGoogleフォーム(②)
- 4 調査時期 令和5年11月～12月
- 5 参考
 - ①コーヒー牛乳の素提供時の牛乳残量調査
 - ②飲むヨーグルト残量調査

II 調査結果

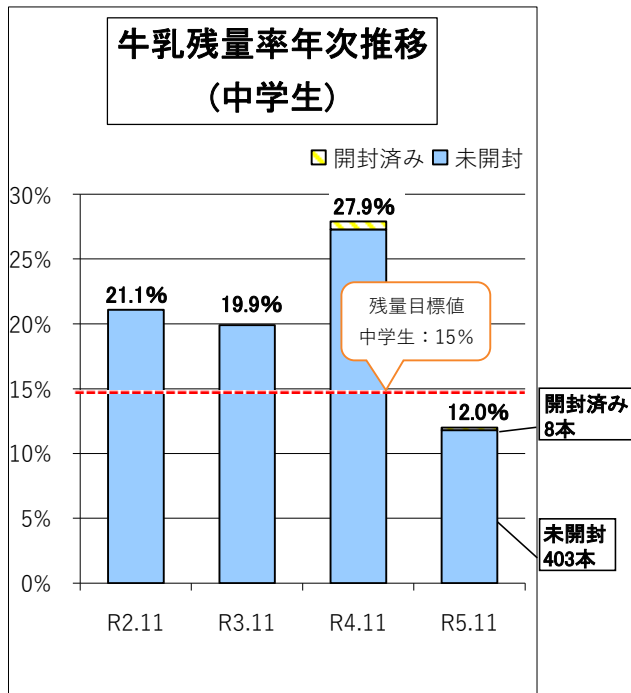
①牛乳残量調査(5日間合計)

	小学生		中学生	
牛乳供給量	4024本		3426本	
残量本数	19本		411本	
残量率	0.5%		12.0%	
残量内訳	未開封	開封済	未開封	開封済
本数	4本	15本	403本	8本
割合	21.1%	78.9%	98.1%	1.9%

※供給量は欠席者数を差し引いています。



※R4から開封済みと未開封を分けて集計しています。



②牛乳についてのアンケート

・調査人員

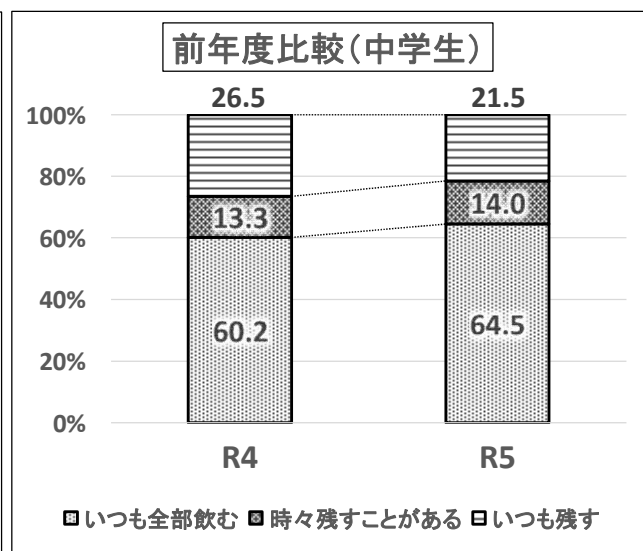
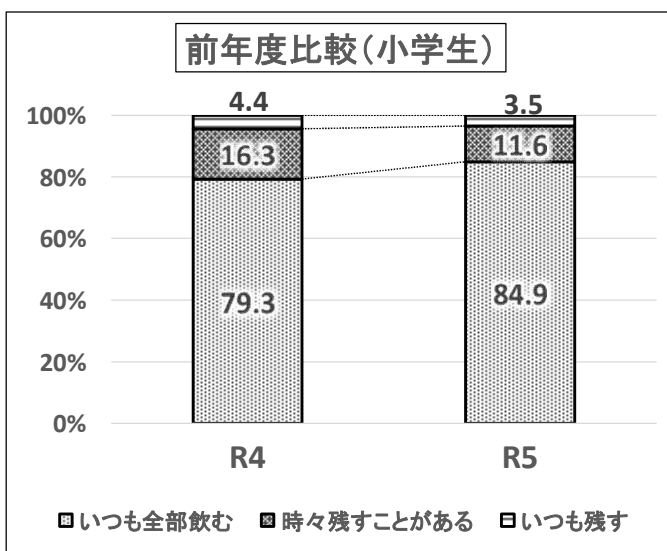
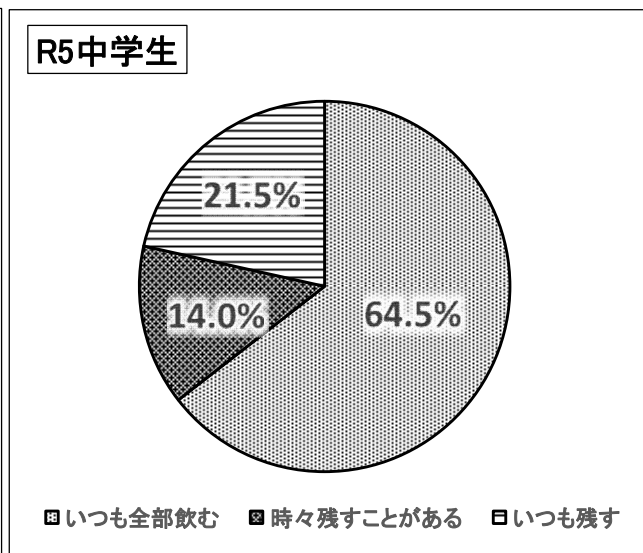
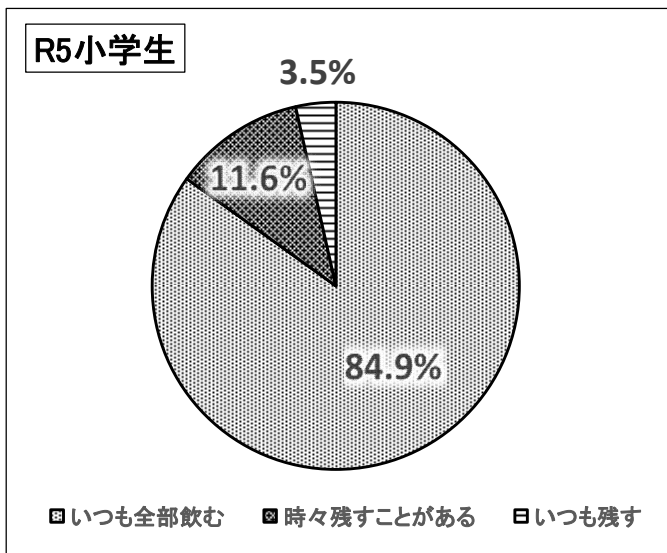
区分	小学校6年生	中学校2年生
対象者数(人)	863	791
有効回答数(人)	768	634
有効回答率(%)	89.0	80.2

・留意事項

- ① 回答結果は小数点第二位を四捨五入しているため、合計が100%を前後する場合がある。
- ② 複数回答の場合、回答は対象の「標本数」に対しての割合を示すものであるため、合計しても100%にはならない。

問1 給食の牛乳は残さず飲んでいきますか。

	小学生				中学生			
	R4		R5		R4		R5	
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
いつも全部飲む	629	79.3	652	84.9	434	60.2	409	64.5
時々残すことがある	129	16.3	89	11.6	96	13.3	89	14.0
いつも残す	35	4.4	27	3.5	191	26.5	136	21.5
合計	793		768		721		634	



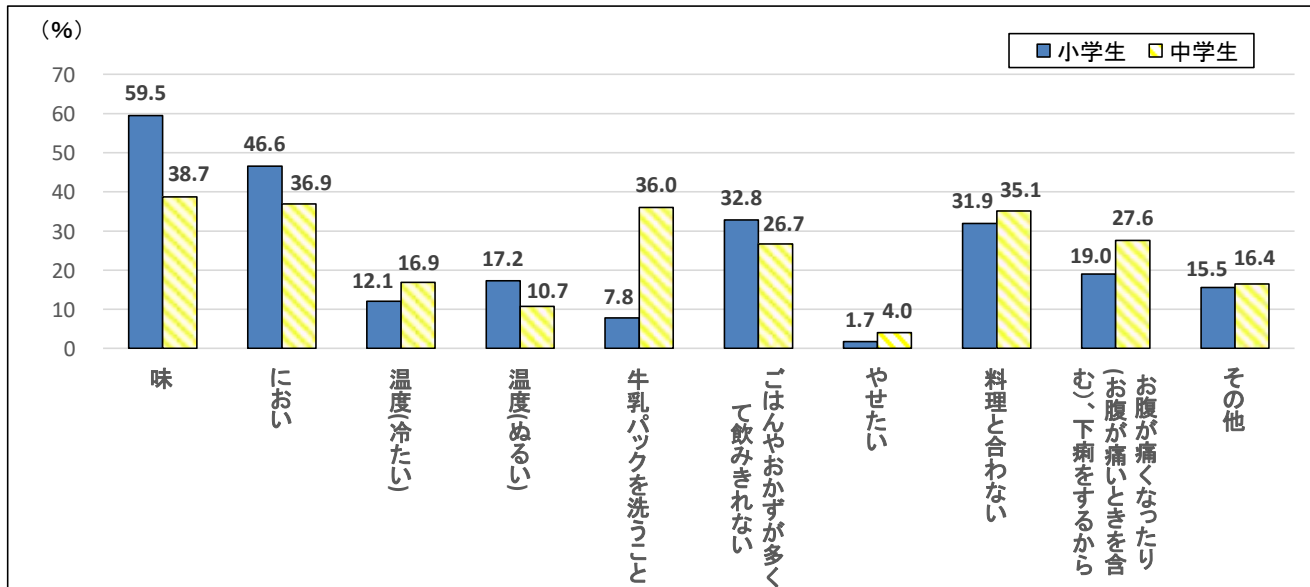
結果

R4年度と比較し、R5年度は小学校、中学校ともに、牛乳を「いつも全部飲む」と答えた人の割合が増加している。

問2 給食の牛乳を残す理由は何ですか。

※「問1」で「(1)いつも全部飲む」以外を選んだ人(飲まない日がある人)だけ回答(複数回答)

	小学生 (n=116)		中学生 (n=225)	
	人数	%	人数	%
味	69	59.5	87	38.7
におい	54	46.6	83	36.9
温度(冷たい)	14	12.1	38	16.9
温度(ぬるい)	20	17.2	24	10.7
牛乳パックを洗うこと	9	7.8	81	36.0
ごはんやおかずが多くて飲みきれない	38	32.8	60	26.7
やせたい	2	1.7	9	4.0
料理と合わない	37	31.9	79	35.1
お腹が痛くなったり(お腹が痛いときを含む)、下痢をするから	22	19.0	62	27.6
その他	18	15.5	37	16.4



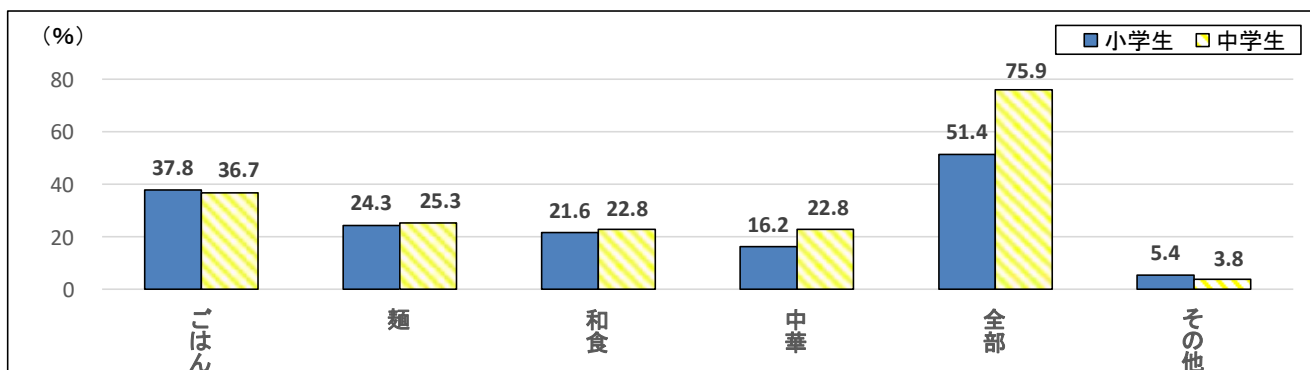
結果

「味」「におい」などを理由に牛乳を飲まない人の割合は中学生に比べ、小学生の方が多く、「牛乳パックを洗うこと」を理由に牛乳を残す人の割合は、中学生が小学生の約5倍であった。

問3 牛乳はどのような料理に合わないと思いますか。

※牛乳が料理に合わないと思う人だけ回答(複数回答)

	小学生 (n=37)		中学生 (n=79)	
	人	%	人	%
ごはん	14	37.8	29	36.7
麺	9	24.3	20	25.3
和食	8	21.6	18	22.8
中華	6	16.2	18	22.8
全部	19	51.4	60	75.9
その他	2	5.4	3	3.8

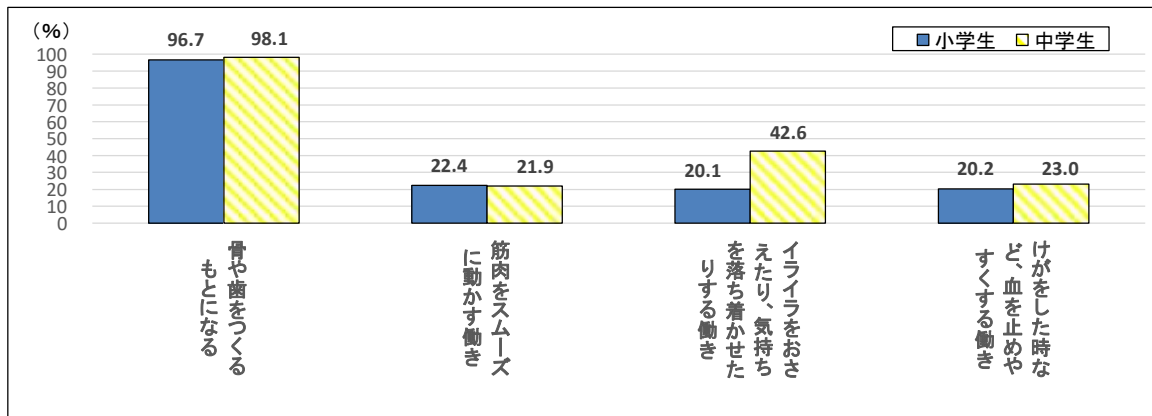


結果 小学生・中学生ともに牛乳は「全部」の料理に合わないと思えた人の割合が最も多かった。

問4 カルシウムの働きとして知っていることを教えてください。

※(複数回答)

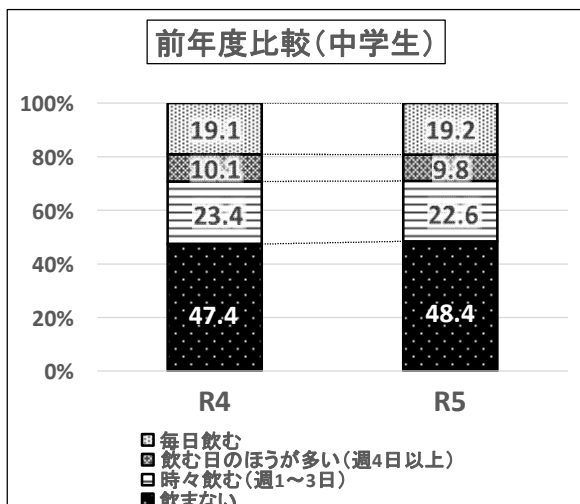
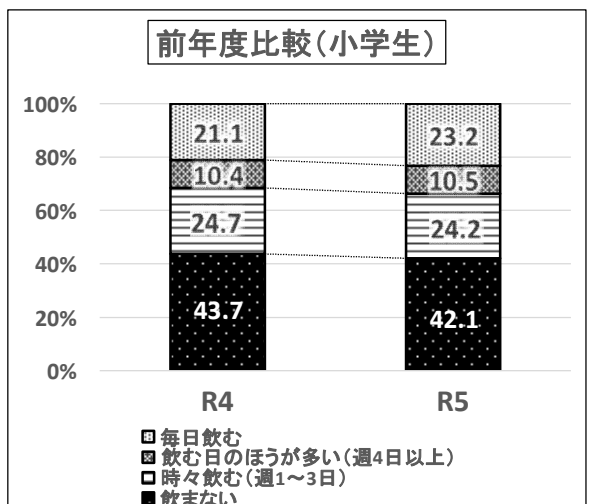
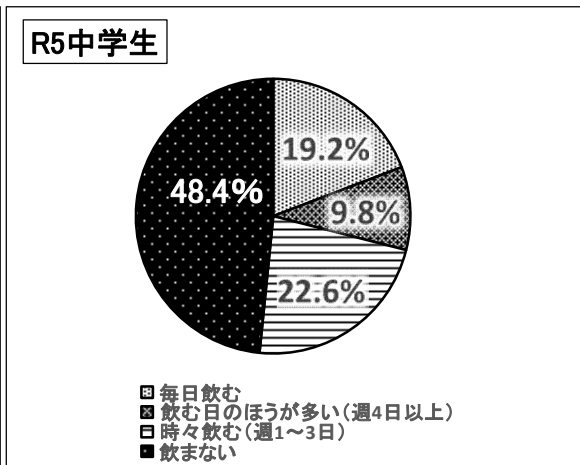
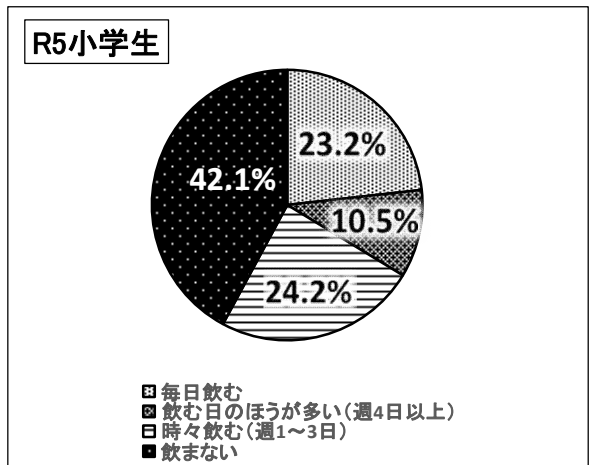
	小学生 (n=768)		中学生 (n=634)	
	人	%	人	%
骨や歯をつくるもとになる	743	96.7	622	98.1
筋肉をスムーズに動かす働き	172	22.4	139	21.9
イライラをおさえたり、気持ちを落ち着かせたりする働き	154	20.1	270	42.6
けがをした時など、血を止めやすくする働き	155	20.2	146	23.0



結果 小学生・中学生ともに「骨や歯をつくるもとになる」働きは、ほとんどの人が理解している。

問5 給食のある日に家で牛乳を飲んでいますか。

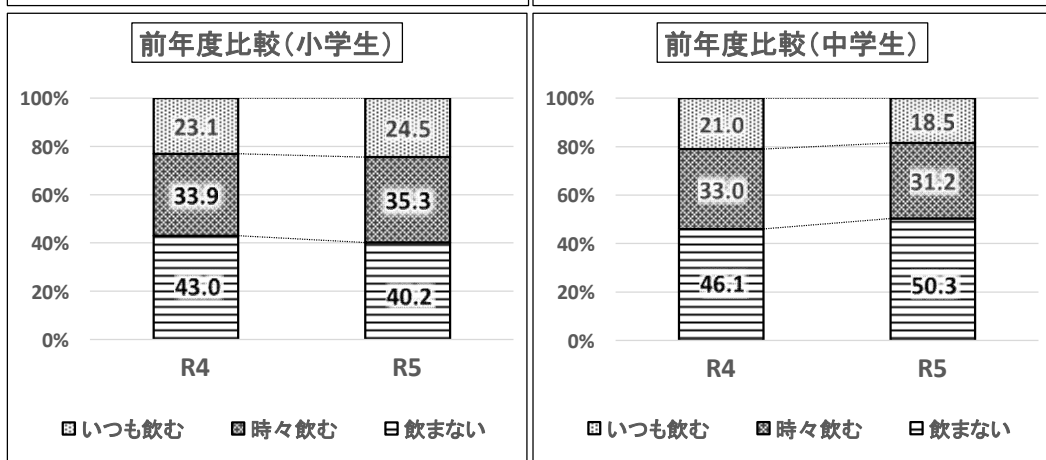
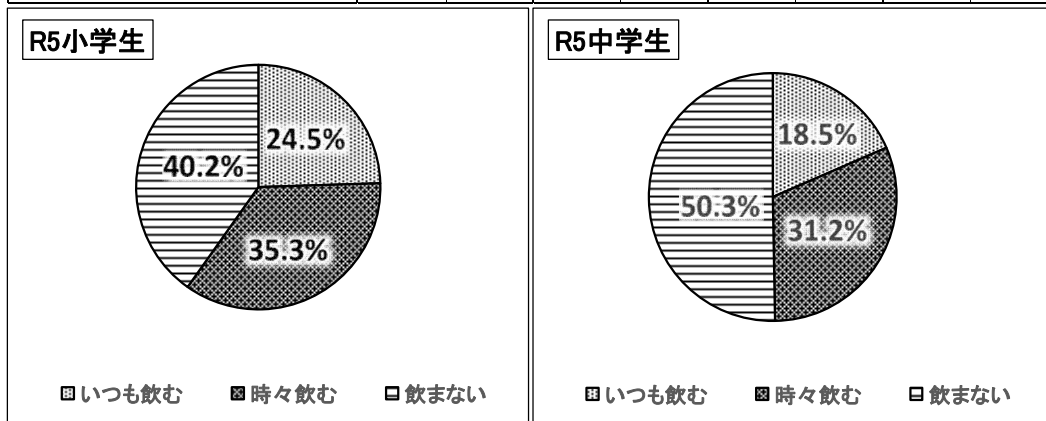
	小学生				中学生			
	R4		R5		R4		R5	
	人	%	人数	%	人	%	人数	%
毎日飲む	168	21.1	178	23.2	139	19.1	122	19.2
飲む日のほうが多い(週4日以上)	83	10.4	81	10.5	73	10.1	62	9.8
時々飲む(週1~3日)	197	24.7	186	24.2	170	23.4	143	22.6
飲まない	348	43.7	323	42.1	344	47.4	307	48.4
合計	796		768		726		634	



結果 小学生・中学生ともに毎日飲むと答えた人の割合は20%程度となった。

問6 給食のない日に家で牛乳を飲んでいきますか。

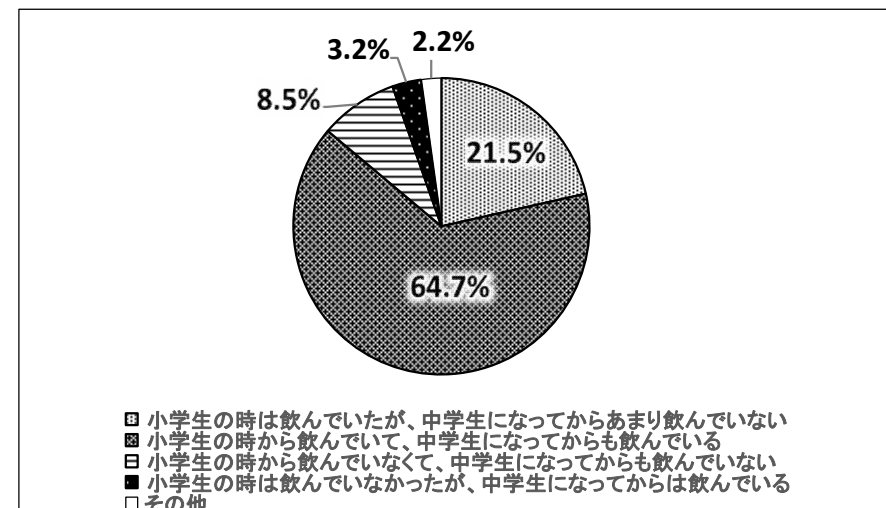
	小学生				中学生			
	R4		R5		R4		R5	
	人	%	人数	%	人	%	人数	%
いつも飲む	184	23.1	188	24.5	152	21.0	117	18.5
時々飲む	270	33.9	271	35.3	239	33.0	198	31.2
飲まない	342	43.0	309	40.2	334	46.1	319	50.3
合計	796		768		725		634	



結果 前年度と比較し、小学生は飲まない人の割合が減少しているが、中学生は増加している。

問7 【中学生のみ】小学生の牛乳の残量値は1.1%(R4)で、ほとんどの人が残さず飲んでいますが、中学生は27.9%(R4)と、中学生になると飲んでいない人が増えてきます。みなさんの現在の牛乳の飲料状況を教えてください。

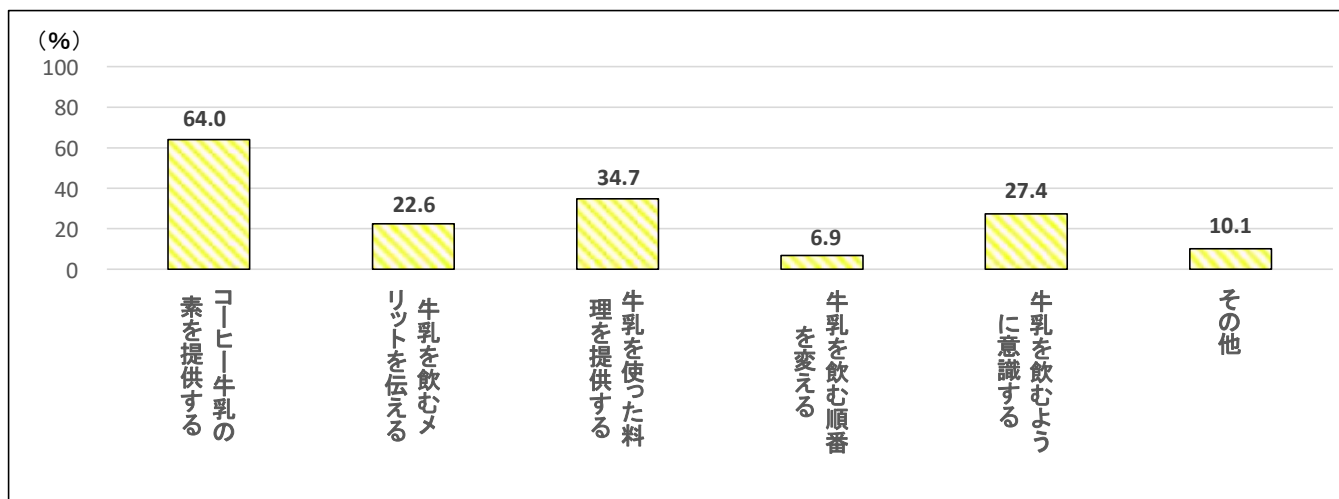
	中学生	
	人	%
小学生の時は飲んでいましたが、中学生になってからあまり飲んでいない	136	21.5
小学生の時から飲んでいて、中学生になってからも飲んでいる	410	64.7
小学生の時から飲んでいなくて、中学生になってからも飲んでいない	54	8.5
小学生の時は飲んでいなかったが、中学生になってからは飲んでいる	20	3.2
その他	14	2.2
合計	634	



結果 小学生の時から中学生になっても牛乳を飲んでいる人の割合が一番多いが、中学生になってから牛乳を飲まなくなった生徒が20%程度いる。

問8 【中学生のみ】カルシウムは成長期の中学生に必要な栄養素です。カルシウムを摂取するために、中学生になってもっとみなさんに学校で牛乳を飲んでもらおうと思ったら何が必要だと思いますか。

	中学生 (n=634)	
	人	%
コーヒー牛乳の素を提供する	406	64.0
牛乳を飲むメリットを伝える	143	22.6
牛乳を使った料理を提供する	220	34.7
牛乳を飲む順番を変える	44	6.9
牛乳を飲むように意識する	174	27.4
その他	64	10.1



結果 「コーヒー牛乳の素を提供する」が64%、次いで「牛乳を使った料理を提供する」、「牛乳を飲むように意識する」等の意見が多かった。

【まとめ】

(1) 牛乳の飲用状況

- ・R4年度と比較し、R5年度は小学校、中学校ともに、牛乳を「いつも全部飲む」と答えた人の割合が増加している。
- ・「味」「におい」などを理由に牛乳を飲まない人の割合は中学生に比べ、小学生の方が多く、「牛乳パックを洗うこと」を理由に牛乳を残す人の割合は、中学生が小学生の約5倍であった。

(2) カルシウムの働きについての理解

- ・小学生・中学生ともに「骨や歯をつくるものになる」働きは、ほとんどの人が理解している。

(3) 給食以外の牛乳飲用について

- ・小学生・中学生ともに毎日飲むと答えた人の割合は20%程度となった。
- ・前年度と比較し、小学生は飲まない人の割合が減少しているが、中学生は増加している。

(4) 中学生の牛乳についての意識【中学生のみ】

- ・小学生の時から中学生になっても牛乳を飲んでいる人の割合が一番多いが、中学生になってから牛乳を飲まなくなった生徒が20%程度いる。

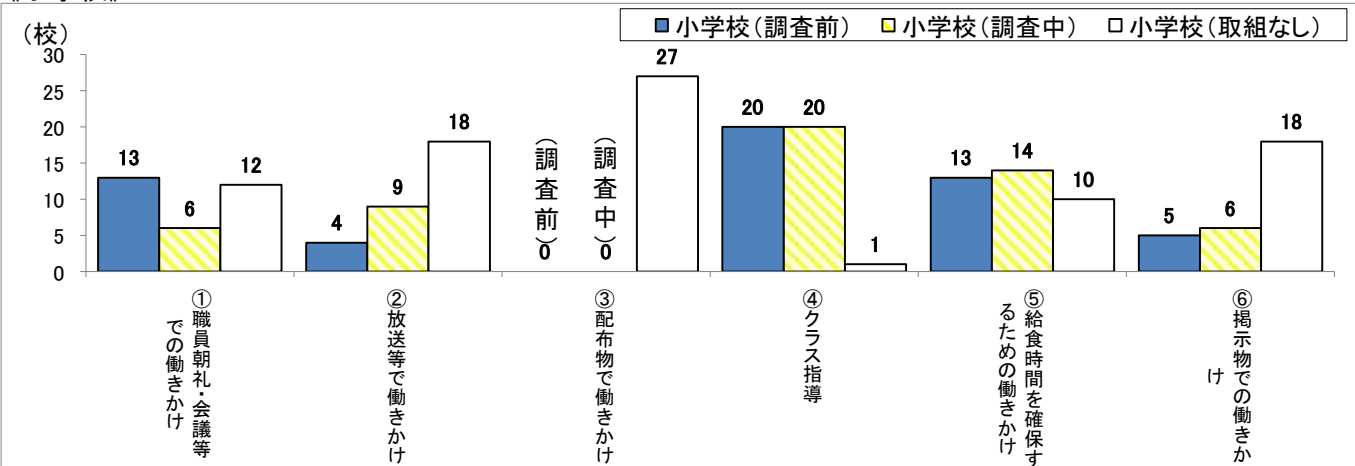
(5) 牛乳を飲んでもらうために必要と思うこと【中学生のみ】

- ・「コーヒー牛乳の素を提供する」が64%、次いで「牛乳を使った料理を提供する」、「牛乳を飲むように意識する」等の意見が多かった。

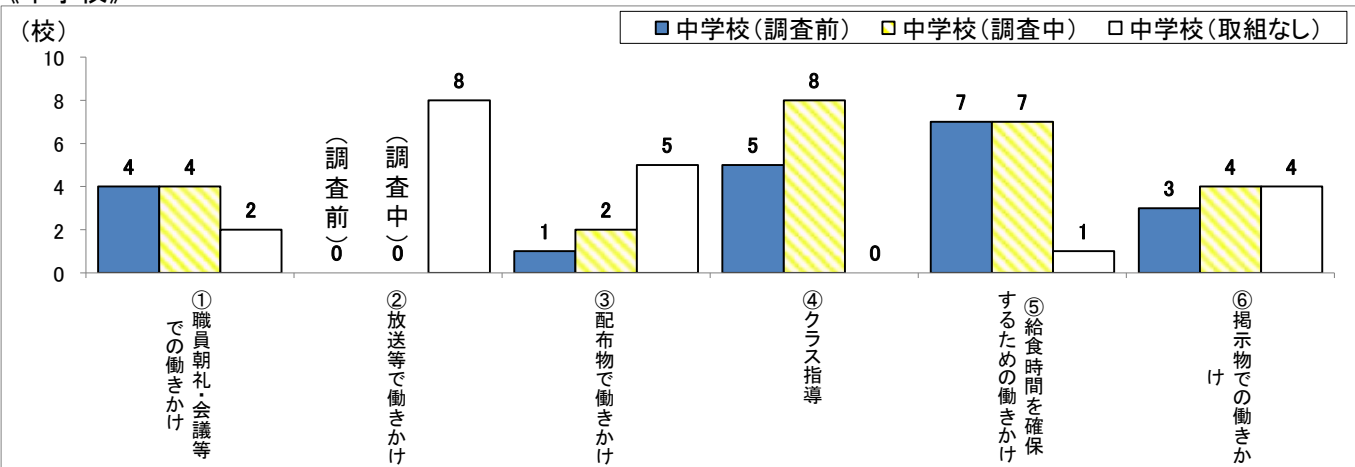
③学校における牛乳残量減少の取組調査

※牛乳残量調査にあわせて市立小中学校を対象に、牛乳残量減少のためにどのような取組を行っているかについて調査を行った。(複数回答)

《小学校》



《中学校》



参考

①コーヒーストックの素提供時の牛乳残量調査(対象:市内全小学校6年生・中学校2年生)

②飲むヨーグルト残量調査(対象:市内全中学校2年生)

	①コーヒーストックの素				②飲むヨーグルト	
	小学校(コーヒーストックの素)		中学校(コーヒーストックの素)		中学校(飲むヨーグルト)	
牛乳供給量	779本		684本		701本	
残量本数	2本		27本		9本	
残量率	0.3%		3.9%		1.3%	
残量内訳	未開封	開封済	未開封	開封済	未開封	開封済
本数	0本	2本	26本	1本	2本	7本
割合	0.0%	100.0%	96.3%	3.7%	22.2%	77.8%

※供給量は欠席者数を差し引いています。